C791CT_ (01) _

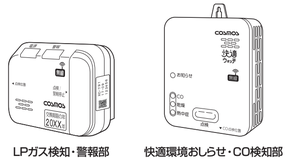
高圧ガス保安協会検定合格品

快適環境おしらせ ガス・CO警報器(LPガス用)

型式 XC-791

取扱説明書 [保証書付]

このたびは、快適環境おしらせガス・CO警報器(LPガス用)をお買い求めいただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。
なお、万一、本書を紛失されたときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。



LPガス検知・警報部　　快適環境おしらせ・CO検知部

- このLPガス検知・警報部はプロパンガス、ブタンガスなどの液化石油ガス(以下LPガス)を検知します。また、快適環境おしらせ・CO検知部はLPガス燃焼機器による不完全燃焼排気ガスを検知します。都市ガスをご使用のご家庭には、都市ガス用のガス警報器を設置してください。
- 酸素欠乏による中毒防止用ではありません。
- ガスもれの発生を未然に防止する装置ではありません。ガスもれなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ガス検知部にガスが到達しないときは、警報機能が働きません。
- 熱中症おしらせは、快適環境おしらせ・CO検知部周囲の環境条件から熱中症注意の目安を示し体調管理などにお役立ていただくもので、熱中症を防止できるものではありません。
- 乾燥おしらせは、快適環境おしらせ・CO検知部周囲の環境条件から空気の乾燥をお知らせし健康管理などにお役立ていただくもので、乾燥によるインフルエンザなどを防止できるものではありません。
- 本機はマイコンメータ遮断用無線装置(RM-691：別売品)を使用して、マイコンメータなど外部機器と連動させることができます。

新コスモス電機株式会社

本　　社　〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4　(06)6308-3155㈹
[北海道] 札幌 (011)231-1101㈹
[東　北] 仙台 (022)295-6061㈹
[北　陸] 金沢 (076)234-5611㈹
[関　東] 東京 (03)5403-2706㈹
新潟 (025)365-1390㈹
[中　部] 名古屋 (052)951-2650㈹
静岡 (054)255-1901㈹
[関　西] 大阪 (06)6308-3155㈹
[四国・中国] 岡山 (086)435-5087㈹
広島 (082)568-2800㈹
[九　州] 福岡 (092)431-1881㈹

快適環境おしらせガス・CO警報器(LPガス用)

保証書

型式名　XC-791

このたびは快適環境おしらせガス・CO警報器(LPガス用)をお買い求めいただきありがとうございます。
この製品は高圧ガス保安協会検定に合格した警報器です。従って正常な使用状態では故障の心配はありませんが、保証期間中万一異常を生じた場合は、速やかに販売店に連絡し、本書を提示してください。次の要領で下記の者が点検または交換いたします。

- 保証期間　警報器本体に表示された交換期限の期限内。
- 保証の範囲　保証は機器本体を対象とします。機器本体以外に生じた損害は、本保証書に定められた保証の対象ではありません。
- 保証適用　取扱説明書に基づく正常な使用状態で製造上の責任による故障の場合は無償で交換します。
- 保証適用除外　以下の保証の適用除外項目に記載してある事項の場合。
- 保守点検　警報器の異常等の お申し出がありました際に次の保守点検をいたします。
  (1)点検具を使用しての作動テスト。
  (2)漏報発生の有無の確認(聴取による)。
  (3)設置場所の適否についてのチェック。

(実施者 発売者 販売店はかず記入してください)

(保証者 発売元)

(保証者 製造元)　新コスモス電機株式会社

※保証の適用除外
この製品は保証期間内でも次のような場合、交換は有償となります。
(1)使用者の故意または不注意によって生じた故障または損傷。
(2)火災、天災、異常電圧、異常温度、異常雰囲気等の不可抗力による故障または損傷。
(3)取付位置が屋外、高温多湿等著しく不適切な場所および浴室に取り付けた場合。
(4)LPガス以外のガス、水や煮こぼれ等の液体、動植物による故障または損傷。
(5)その他使用上の誤り、分解、改造されたもの、衝撃等による故障または損傷。
(6)本書の提示がない場合。ただし、本書は日本国内のみ有効です。
(7)本書に販売者の記入のない場合。
(8)その他製造業者の責任によらない汚損、故障または損傷。
(9)高圧ガス保安法に基づいて設置された警報器の場合。

※お願い
(1)警報器の作動確認は、付属の点検ガス採取器で点検してください。
(2)本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
(3)交換期限を過ぎた製品は保証いたしません。
　警報器は安全を守るための製品ですので必ず新しい製品とお取り替えください。

この保証書はお客様の民法または商法上の権利を制限するものではありません。また警報器についてご不明の場合はおもとめの販売店に問い合わせください。

お客さま

お名前		TEL	
ご住所	(〒　　)		

1. 安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さま や他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。
注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠危険　誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

⚠警告　誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

⚠注意　誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。

絵表示の内容

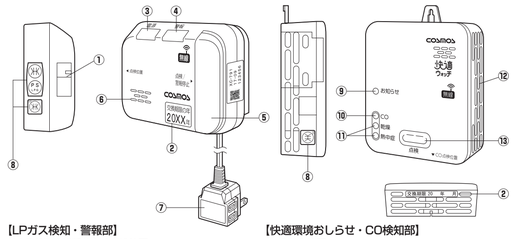
「必ず行う」　「火気厳禁」　「ぬれ手禁止」　「水ぬれ禁止」　「分解厳禁」　「一般的な禁止」

⚠警告

分解禁止　**分解や改造はしないでください。**
故障の原因となります。

禁止　**衝撃を与えないでください。**
故障の原因となります。

2. 各部のなまえとはたらき



【LPガス検知・警報部】

① **LPガス検知部および点検位置**
LPガスを検知します。また点検ガスを注入する部分です。

② **交換期限表示**
警報器の交換期限が表示されています。

③ **緑(電源)ランプ**
通常は点灯しています。
LPガス検知・警報部および快適環境おしらせ・CO検知部が故障しているときや通信エラーになったときに高速点滅します。

④ **赤/黄(警報)ランプ**
LPガスを検知すると赤ランプが点灯します。
COを検知すると黄ランプが点滅または点灯します。

⑤ **警報停止スイッチ**
ガスもれ警報中やCO注意報が5分継続からの警報中にスイッチを押すと、警報音を約1分間停止することができます。

⑥ **警報スピーカー**
ガス、COを検知すると警報音が鳴ります。

⑦ **電源プラグ**
消費電力が1490W以下の電気製品を接続できる予備コンセント付きです。コード長さは2.5mです。

【快適環境おしらせ・CO検知部】

⑧ **検定合格証**
高圧ガス保安協会の検定に合格した商品であることを証明しています。

⑨ **緑(お知らせ)ランプ**
通常は消灯しています。
快適環境おしらせ・CO検知部が故障や電池切れ、無線通信エラーをしているときに点滅します。

⑩ **黄(CO警報)ランプ**
COを検知すると点滅します。

⑪ **快適環境おしらせランプ**
乾燥おしらせは青ランプが、熱中症おしらせは橙ランプが点滅します。

⑫ **CO検知部**
COを検知します。

⑬ **点検スイッチ**
LPガス検知・警報部との無線通信状態や快適環境おしらせ・CO検知部のランプ点滅時の音声確認をするときなどに使用します。

予備コンセントを使用する場合は
警報器以外の電気製品を同時にご使用になる場合は、LPガス検知・警報部のプラグに付属している予備コンセントを使用することができます。

⚠警告

禁止　**予備コンセントに複数の電気製品を接続しないでください。**
火災のおそれがあります。接続できるのは**1490W以下の電気製品、1台だけ**です。

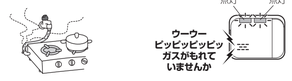
禁止　**LPガス検知・警報部の電源プラグに大きな力をかけないでください。**
(例えば掃除機などの移動して使用する電気製品を接続することや、頻繁に抜き差しすることはおやめください。)

必ず行う　**他の電気製品を予備コンセントに接続する場合は、電気製品の電源スイッチを切ってから電源プラグの抜き差しを行ってください。**
感電のおそれがあります。

3. ガス警報機能

ガスがもれたときは

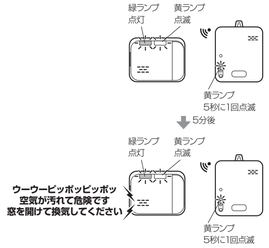
LPガス検知・警報部周囲のガスが規定濃度以上になると作動します。



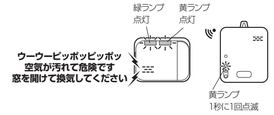
ガス機器の不完全燃焼による CO が発生したときは

快適環境おしらせ・CO検知部周囲のCOが規定濃度以上になると作動します。
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。(低濃度が約5分間継続した場合も警報が作動します。)

注意報



警報



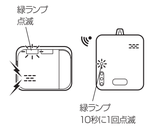
ガスのもれとガス機器の不完全燃焼による CO が同時に発生したときは

警報器周囲のガスとCOが規定濃度以上になると作動します。

4. その他の機能

快適環境おしらせ・CO 検知部の電池が切れたときは

快適環境おしらせ・CO検知部の電池の電圧が低下すると、快適環境おしらせ・CO検知部の緑(お知らせ)ランプが10秒おきに1回点滅し、LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプも点滅します。
このとき、「**ピッ　CO検知部が電池切れです**」と1回お知らせします。
その後に約50秒おきに「**ピッ**」音でお知らせします。
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、「**ピッ　CO検知部が電池切れです**」と1回お知らせします。以降「**ピッ**」音は36時間停止します。
快適環境おしらせ・CO検知部の点検スイッチを押すと、「**ピッ　CO検知部が電池切れです**」と1回お知らせします。「**ピッ**」音は停止しません。
※ 販売店に連絡してください。



交換期限が過ぎたときは

交換期限を過ぎるとLPガス検知・警報部の緑(電源)ランプがゆっくり点滅※1し、LPガス検知・警報部の警報停止スイッチまたは快適環境おしらせ・CO検知部の点検スイッチを押すと、「**警報器の交換期限が過ぎています販売店に連絡してください**」と鳴ります。
※ 販売店に連絡してください。
※ 交換期限お知らせ機能を解除している場合は鳴動しません。
　緑(電源)ランプのゆっくり点滅もありません。

#1 ゆっくり点滅
　ランプが消灯から点灯、点灯から消灯へ連続的にゆっくり変化します。

故障しているときは

故障が発生すると、下記3種類の警報音でお知らせします。
※販売店に連絡してください。

【LPガス検知・警報部が故障】

LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが高速点滅し「**ピッピッピッ　警報器故障です**」が鳴ります。その後に約50秒おきに「**ピッピッピッ**」音が鳴ります。
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、「**ピッピッピッ　警報器故障です**」と1回お知らせします。以降「**ピッピッピッ**」音は36時間停止します。
快適環境おしらせ・CO検知部の点検スイッチを押すと「**ピッピッピッ　警報器故障です　CO検知部が故障しています**」と1回お知らせします。「**ピッピッピッ**」音は停止しません。

【快適環境おしらせ・CO検知部が故障】

LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが高速点滅し、快適環境おしらせ・CO検知部の緑(お知らせ)ランプが10秒に3回点滅します。そのとき、「**ピッピッピッ　CO検知部が故障しています**」が鳴ります。その後に約50秒おきに「**ピッピッピッ**」音が鳴ります。
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、「**ピッピッピッ　CO検知部が故障しています**」と1回お知らせします。以降「**ピッピッピッ**」音は36時間停止します。
快適環境おしらせ・CO検知部の点検スイッチを押すと「**ピッピッピッ　CO検知部が故障しています**」と1回お知らせします。「**ピッピッピッ**」音は停止しません。

【どちらも故障】

LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが高速点滅し、快適環境おしらせ・CO検知部の緑(お知らせ)ランプが10秒に3回点滅します。そのとき、「**ピッピッピッ　警報器故障です　CO検知部が故障しています**」が鳴ります。その後に約50秒おきに「**ピッピッピッ**」音が鳴ります。
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、「**ピッピッピッ　警報器故障です　CO検知部が故障しています**」と1回お知らせします。以降「**ピッピッピッ**」音は36時間停止します。
快適環境おしらせ・CO検知部の点検スイッチを押すと「**ピッピッピッ　警報器故障です　CO検知部が故障しています**」と1回お知らせします。「**ピッピッピッ**」音は停止しません。

電池切れ・交換期限の超過・故障時にスイッチを押すと

LPガス検知・警報部の警報停止スイッチまたはCO検知部の点検スイッチを押すと、各音声が鳴動中は、LPガス検知・警報部のランプが下記のとおり動作します。
下記ランプ動作は、無線通信が良好であることを表します。

スイッチの操作	ランプ(LPガス検知・警報部側)		
	緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押す	点滅	点滅	消灯
CO検知部の点検スイッチを押す	点滅	点滅	消灯

無線通信がエラーになったとき

LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが高速点滅し、快適環境おしらせ・CO検知部の緑(お知らせ)ランプが10秒に3回点滅します。そのとき、「**ピッピッピッ　CO検知部の電波が受信できません**」が鳴ります。その後に約50秒おきに「**ピッピッピッ**」音が鳴ります。
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、上記通信エラーメッセージを1回お知らせします。以降「**ピッピッピッ**」音は36時間停止します。

鳴動原因表示機能

過去10日間に警報器が動作したかどうかを確認することができます。
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを約1秒間押すと、過去10日以内で最後に行った警報器の動作を、下表のランプ表示(LPガス検知・警報部側)でお知らせします。
※ LPガス検知・警報部の電源を投入してから約25分以内に起こった警報器の動作の履歴は表示しません。

過去の警報器の動作	ランプ(LPガス検知・警報部側)		
	緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)
LPガス警報	消灯	消灯	1秒点灯
CO警報	消灯	1秒点灯	消灯
故障警報	消灯	消灯	1秒間に2回点滅

マイコンメータ遮断用無線装置(RM-691：別売品)を使ってS型・E型メータのケイホウ端子に接続したとき

過去の警報器の動作	ランプ(LPガス検知・警報部側)		
	緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)
マイコンメータのしゃ断予告信号を表示	1秒間に1回点滅	消灯	消灯
マイコンメータのしゃ断信号を表示	1秒間に2回点滅	消灯	消灯
マイコンメータの復帰安全確認中信号を表示	1秒間に3回点滅	消灯	消灯
マイコンメータのガス使用許可信号を表示	1秒点灯	消灯	消灯
マイコンメータとの頭配線信号を表示	1秒に1回緑・赤の交互点滅		

5. ご使用方法

⚠警告

禁止　**電源電圧AC100V以外で使用しないでください。**
過電圧を加えると過熱し、火災の原因になるおそれがあります。

⚠注意

必ず行う　**LPガス検知・警報部の電源プラグや、予備コンセントに接続する他の電気製品の電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。**
感電・ショート・発煙・発火や、電源プラグ部分の過熱による焼損のおそれがあります。

ぬれ手禁止　**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、予備コンセントを触ったりしないでください。**
感電するおそれがあります。

水ぬれ禁止　**警報器や電源プラグ(予備コンセントを含む)を水につけたり、水をかけたりしないでください。**
感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

禁止　**警報器をお手入れするとき以外は、電源プラグを抜かないでください。**
ガスもれが発生しても警報を発しません。

禁止　**LPガス検知・警報部に耳を近づけて、警報音を聞かないでください。**
聴力障害などの原因になるおそれがあります。

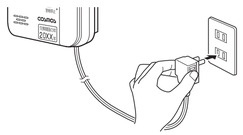
禁止　**LPガス検知・警報部の電源プラグに大きな力をかけないでください。**
電源プラグやコンセントが破損するおそれがあります。

禁止　**取付位置を移動させないでください。**
警報の遅れの原因となります。
取付位置を変える必要が生じたときは、販売店に連絡してください。

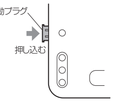
禁止　**LPガス検知・警報部の近くでラジオなどを使用しないでください。**
ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。
LPガス検知・警報部から距離を離してお使いください。

禁止　**警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。**
警報の遅れの原因となります。

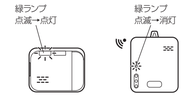
① LPガス検知・警報部の電源プラグをコンセントに差し込む。
LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプがCO検知部と無線通信確立まで最大2分間ゆっくり点滅※1します。
※1：交換期限お知らせを解除している場合は点滅します。



② LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが点滅している間に、CO検知部の起動プラグを押し込む。
CO検知部の緑(お知らせ)ランプが点滅を開始し、無線通信の確認を行います。



③ 約30秒後に「**警報器正常です　電波が受信できています**」と鳴り、LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプと黄(CO警報)ランプが同時点滅した後、緑(電源)ランプが点灯し、警報器は監視状態に入ります。
CO検知部の緑(お知らせ)ランプは電源投入から約30秒後に消灯します。



※ LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが点滅している間に、快適環境おしらせ・CO検知部の電源がON状態にならないと無線通信エラーとなり「**ピッピッピッ　CO検知部の電波が受信できません**」と鳴ります。
無線通信エラーになった場合は、快適環境おしらせ・CO検知部の点検スイッチを押して無線通信が正常になることを確認してください。
※ 警報器が故障の場合は、「**ピッピッピッ　警報器故障です**」が鳴ります。
販売店に連絡してください。
※ 無線通信エラーや故障時のランプ動作は、P.5の「**4.その他の機能**」を参照ください。

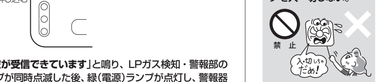
6.『ウーウーピッピッピッピッ　ガスがもれていませんか』と鳴ったときの処置のしかた

⚠危険

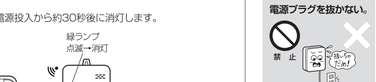
警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
爆発のおそれがあります。

マッチやライターなど、火気を使わない。

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。



電源プラグを抜かない。



1 ドアや窓を開けて換気する。

2 ガス栓や器具栓を閉める。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
[赤(ガス警報)ランプ消灯]

4 ガスもれの原因を点検する。
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

※ マイコンメータと接続している場合は、警報音が鳴ってから約25～35秒後にマイコンメータがガスをしゃ断します。
所定の復帰操作を行ってください。

7.『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』と鳴ったときの処置のしかた

⚠危険

警報音が鳴ったら、**すぐに換気し、使用中のガス機器を止める。**
CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼすおそれがあります。

1 ドアや窓を開けて換気する。

2 ガス栓や器具栓を閉める。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
[黄(CO警報)ランプ消灯]

※ マイコンメータと接続している場合は、マイコンメータ遮断用無線装置の設定によって、警報音が鳴ってから約25～35秒後にマイコンメータがガスをしゃ断する場合があります。
所定の復帰操作を行ってください。

8.『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』と『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』が交互に鳴ったときの処置のしかた

⚠危 険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
爆発やCO中毒のおそれがあります。

マッチやライターなど、火気を使わない。

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。

電源プラグを抜かない。

1 ドアや窓を開けて換気する。

2 ガス栓や器具栓を閉める。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
［赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプ消灯］

4 ガスもれの原因を点検する。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

※ マイコンメータと接続している場合は、警報音が鳴ってから約25～35秒後にマイコンメータがガスをしゃ断します。
所定の復帰操作を行ってください。

9. 部屋の外から警報音に気づいたときは

⚠危 険

警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しないでください。
爆発やCO中毒のおそれがあります。

1 部屋に入らない。
ドアや窓を開けて換気してください。

2 ガスメータ近くのメータガス栓を閉める。
メータガス栓を開けるときは販売店にご連絡ください。

3 ガスがなくなれば、警報音が停止する。

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

販売店へ連絡してください。

おねがい

たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。

10. 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

ガスや CO 以外の空気の汚れで、警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、
- ガス警報の警報音は1回だけ1分間止めることができます。
- CO警報は、黄（CO警報）ランプが点滅しCO警報音が鳴っている場合のみ、警報音を1回だけ1分間止めることができます。

※ 警報器周囲のガスとCOが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び警報音を発します。

1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。

2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まる。

警報音が鳴った原因について

おねがい

ガスもれやCO発生ではなく、空気の汚れなどにより、赤（ガス警報）ランプが点灯・黄（CO警報）ランプが点滅・点灯したり、警報音声が鳴る場合がありますが、すぐに鳴りやみますのでLPガス検知・警報部の電源プラグは抜かないでください。

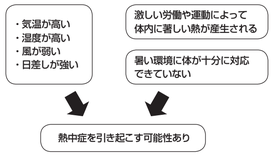
- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- 芳香剤・香油（アロマオイル）などの濃い対流が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- みりん、や酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- LPガス検知・警報部の通常の電圧範囲はAC100V±10%です。それ以外で使用していませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- ガスコンロの着火ミスがありませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 換気扇を回さずに大鍋（業務用）で湯を沸かしていませんか。点火初期時にCOが発生し、CO警報を発することがあります。

11.快適環境おしらせ機能

熱中症について

熱中症とは、高温環境下で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害の総称です。

■ 熱中症を引き起こす条件



熱中症おしらせ機能について

■ 水分・塩分補給の目安

1 **日常生活における水分補給：** 基本的に、不感蒸泄や発汗による水分の補給が必要である。睡眠時、入浴時にも発汗する。就寝前、起床時、入浴前後にコップ一杯(約200ml)の水分を補給する。
日中はコップ半分程度の水分を定期的に（1時間に1回程度）補給する。のどの渇きを感じる前に水分補給を心がける。特に高齢者は口渇感等の感覚が衰えており、十分に注意する必要がある。
2 **運動時や作業時の補給：** 水分の補給量は体重減少量の7～8 割程度が目安となる。体重の2%以上の脱水を起こさないよう注意する。大量に発汗する運動時や作業時には水分と同時に塩分補給が重要である。0.2%程度の塩分を含む水分を補給するよう心がける。
作業前： コップ1～2 杯程度の水分・塩分を補給する。
作業中： コップ半分～1 杯程度の水分・塩分を20～30分ごとに補給する。
作業後： 30分以内に水分・塩分を補給する。
3 **飲酒時の補給：** アルコールは利尿作用が強く、飲酒量以上の水分を排泄するので、飲酒後は、水分を十分に補給する。
4 **空調装置使用時の補給：** 室内は空気が乾燥することから、気がつかないうちに脱水が生じる。こまめに水分を補給する。
出典：日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3より

熱中症おしらせ機能

快適環境おしらせ・CO検知部周囲の温度・湿度が規定値以上になると「厳重警戒」「危険」の2段階でおしらせします。

≪お断り≫
- 湿度、温度の組み合わせから得られる目安を表示するものです。個人差、体調により感じ方が異なる場合があります。

■ 特に注意を要する事項

1 **幼児・学童**は体温調節機能が未発達であり、適切な水分・塩分の補給は保護者によって行われるため、保護者の対応が不適切になると発症しやすい。
2 **65歳以上の高齢者、特に75歳以上の後期高齢者**は発汗能や口渇感等、体温調節機能が低下する。このために熱中症を発症しやすい。
3 **肥満者**は、より体温が上昇しやすい傾向にあるため、熱中症を発症しやすい。
4 **仕事や運動（スポーツ）に無理をしすぎる人、頑張りすぎる人**は熱中症を発症しやすい。
5 **基礎疾患（高血圧、心疾患、慢性肺疾患、肝臓病、腎臓病、内分泌疾患など）のある人、寝たきりの人。熱中症の発症を助長するjob下のような薬を服用している人。**
抗コリン作用のある薬（鎮痙薬＊、頻尿治療薬＊、パーキンソン病治療薬＊、抗ヒスタミン薬、抗てんかん薬、睡眠薬・抗不安薬、自律神経調節薬、抗うつ薬、β 遮断薬、ある種の抗不整脈薬、麻薬）は発汗抑制を来たす可能性がある。利尿剤は脱水を来たしやすい。
興奮剤・覚せい剤は代謝を亢進させる。多くの抗精神病薬＊は体温調節中枢を抑制する可能性がある。
＊ 医薬品添付文書に、「**発汗（あるいは体温調節中枢）が抑制されるため、高温環境では体温が上昇するおそれがある**」との記載のあるもの。
6 **発熱、下痢、二日酔い等、体調不良**の場合は発症しやすい。
7 **農作業、安全対策作業等で厚着、安全服等で全身を覆う**場合。
8 **急激に高温となった場合**（例えば6 月以前）。また、日常生活で高温暴露の経験が少ない場合、旅行や移動（涼しい場所から高温の場所へ）の場合および気象変化などで急激に高温となった場合など。
出典：日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3より

熱中症予防のための水分補給について

■ 水分・塩分補給の目安

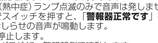
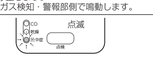
1 **日常生活における水分補給：** 基本的に、不感蒸泄や発汗による水分の補給が必要である。睡眠時、入浴時にも発汗する。就寝前、起床時、入浴前後にコップ一杯(約200ml)の水分を補給する。
日中はコップ半分程度の水分を定期的に（1時間に1回程度）補給する。のどの渇きを感じる前に水分補給を心がける。特に高齢者は口渇感等の感覚が衰えており、十分に注意する必要がある。
2 **運動時や作業時の補給：** 水分の補給量は体重減少量の7～8 割程度が目安となる。体重の2%以上の脱水を起こさないよう注意する。大量に発汗する運動時や作業時には水分と同時に塩分補給が重要である。0.2%程度の塩分を含む水分を補給するよう心がける。
作業前： コップ1～2 杯程度の水分・塩分を補給する。
作業中： コップ半分～1 杯程度の水分・塩分を20～30分ごとに補給する。
作業後： 30分以内に水分・塩分を補給する。
3 **飲酒時の補給：** アルコールは利尿作用が強く、飲酒量以上の水分を排泄するので、飲酒後は、水分を十分に補給する。
4 **空調装置使用時の補給：** 室内は空気が乾燥することから、気がつかないうちに脱水が生じる。こまめに水分を補給する。
出典：日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3より

熱中症おしらせ機能

快適環境おしらせ・CO検知部周囲の温度・湿度が規定値以上になると「厳重警戒」「危険」の2段階でおしらせします。

≪お断り≫
- 湿度、温度の組み合わせから得られる目安を表示するものです。個人差、体調により感じ方が異なる場合があります。

- 警報器から離れた場所や屋外は表示できません。
- 公的機関から発表される「注意」「警報」と一致しない場合があります。
- 電池切れ警報中または故障警報中は、ランプ表示と音声鳴動を行いません。

温度基準（WBGT）	ランプ表示	熱中症おしらせ動作	症状・対策
危険（31℃以上）	橙点滅（60 秒に 1 回）	 点滅から 10 分後 **「ボーン　部屋がたいへん暑くなっています風通しをよくし水分や塩分をとるようにしましょう」**と鳴ります。 橙（熱中症）ランプ点滅がさらに継続した場合、30 分後と 60 分後にも上記と同じフレーズが鳴ります。 それ以降は橙（熱中症）ランプ点滅のみで音声は発しません。 ※ この状態でスイッチを押すと、**「警報器正常です」**の後に熱中症おしらせの音声が鳴動します。 以降、音声は停止します。 ※ 音声は LP ガス検知・警報部側で鳴動します。	熱中症の危険があります。 特別な場合以外は全ての運動をやめて、体温の上昇に注意し、十分な休息と水分 補給を行ってください。
厳重警戒（28～31℃）	橙点滅（60 秒に 1 回）	 ※ この状態でスイッチを押すと、**「警報器正常です」**の後に熱中症おしらせの音声が鳴動します。 ※ 音声は LP ガス検知・警報部側で鳴動します。	熱中症の危険が高まっています。 激しい運動は避けて、規則的に休息と水分補給を行ってください。

厳重警戒（28～31℃）については、28℃以上31℃未満です。
- 快適環境おしらせ・CO 検知部周囲が適切な湿度環境になるとおしらせ状態は自動的に解除されます。

乾燥について

湿度が低くなるとインフルエンザウイルスの繁殖は活発になります。加湿器などで室内の湿度を調整しながら乾燥を防ぐことが必要となります。

■ 絶対湿度とインフルエンザ予測

絶対湿度	
【11g/m³ 以下】	インフルエンザの流行が始まる湿度
【7g/m³ 以下】	インフルエンザの流行が大きくなる湿度

日本におけるインフルエンザの流行予測　地球環境 Vol.8 No2.165-174 (2003) より
・絶対湿度：空気中に含まれる水蒸気の量

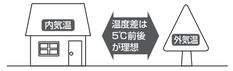
■ 温度と湿度の管理について

冬

■ 冬は乾燥に注意
冬は乾燥しやすい季節です。乾燥した状態が続き、湿度が低くなるとインフルエンザの繁殖が活発になります。加湿器などで室内を適度に調整しましょう。

夏

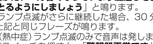
■ クーラー病に注意
ルームエアコンの普及により冷やしすぎが多いようです。冷やしすぎるとクーラー病にかかりやくなります。内気温と外気温の差は5℃前後が目安です。冷やしすぎに注意しましょう。



乾燥おしらせ機能

警報器周囲の温度・絶対湿度が規定値以下になるとおしらせします。

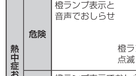
≪お断り≫
- 絶対湿度や温度等から推測される季節性インフルエンザのウイルスの生存しやすさを表示するもので、ウイルスの存在を断定するものではありません。
- 新型インフルエンザには対応していません。
- 電池切れ警報中または故障警報中は、ランプ表示と音声鳴動を行いません。

基準	ランプ表示	乾燥おしらせ動作	症状・対策
絶対湿度［7g/m³ 以下］ 湿度［30℃未満］	青点滅（60 秒に 1 回）	 ※ この状態でスイッチを押すと**「警報器正常です　ボーン　部屋が乾燥しています　加湿や手洗いうがいを行うようにしましょう」**が鳴動します。 ※ 音声は LP ガス検知・警報部側で鳴動します。	インフルエンザウイルスに感染する危険があります。手洗いうがいを徹底し、加湿器などを使って、適切な湿度（50～60%）を保ってください。

- 快適環境おしらせ・CO 検知部周囲が適切な湿度環境になるとおしらせ状態は自動的に解除されます。

おしらせ切り替え機能

快適環境おしらせは、初期設定では、熱中症（危険、厳重警戒）・乾燥を全でおしらせします。
快適環境おしらせ・CO検知部の点検スイッチを約5秒操作することで、熱中症（厳重警戒）・乾燥のおしらせを行わないよう設定を切り替えることができます。
① 警報器が警報動作中や警報音停止中ではないことを確認してください。
② 点検スイッチを約5秒操作してください。
ランプが1回全点灯したのち、約5秒後に橙(熱中症)ランプが1秒間点灯し、熱中症の音声が鳴ります。
③ 点検スイッチから手を離すと、設定が切り替わります。

		【初期設定】おしらせを全て表示	【切り替え後】熱中症おしらせ（危険）のみおしらせ
熱中症おしらせ	危険	橙ランプ表示と音声でおしらせ  「ボーン　部屋がたいへん暑くなっています風通しをよくし水分や塩分をとるようにしましょう」	
	厳重警戒	橙ランプ表示でおしらせ	ランプ表示なし、音声なし
乾燥おしらせ		青ランプ表示でおしらせ	ランプ表示なし、音声なし

※ 機能を戻す場合は、同じ操作を繰り返してください。ただし、初期設定に戻る場合の②の動作は青(乾燥)ランプと橙(熱中症)ランプが1秒間同時点灯し、熱中症・乾燥の順で音声が鳴ります。切り替えは何度でも可能です。

12. 点検方法

日常点検

- 日常点検は、LPガス検知・警報部のランプが緑色に点灯していることを確認してください。ランプが点灯していないと、ガスもれが発生しても警報を発しません。
- 1ケ月に1度、快適環境おしらせ・CO検知部の点検スイッチを押してLPガス検知・警報部との無線通信の状態を確認してください。
ご不明の場合は、販売店に連絡してください。

作動点検

警報器が正常に作動していることを確認するために、付属の点検ガス採取器による点検を行ってください。
点検される際は、施工説明書の**「ガス警報機能の点検」**を確認してください。

おねがい

- 点検ガス採取器は、お子さまの手の届かない場所で保管してください。
- ガスを注入しても警報音が鳴らないときは、「**17. アフターサービス**」をお読みください。
- 点検ガスをかけ続けないでください。警報音が鳴りやまなくなることがあります。

13. お手入れのしかた

⚠注 意

必ずやる **LPガス検知・警報部をお手入れするときは、必ず電源プラグを抜いてください。**
感電やけがの原因となります。

必ずやる **電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを取り除いてください。**
火災の原因となります。

おねがい

- お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。
- アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使うと、警報器本体の表面を傷めることがありますので使用しないでください。
- 中性洗剤などを使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくランプが点灯したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

お手入れの際の警報器の取り付け・取り外し

【快適環境おしらせ・CO検知部】

■取付フックの場合

〈取り外しかた〉
快適環境おしらせ・CO検知部を持ち上げて矢印の方向へ取り外す。

〈取り付けかた〉
快適環境おしらせ・CO検知部を取付フックに引っ掛ける。

〈確認〉
快適環境おしらせ・CO検知部が確実に固定されていることを確認してください。

■木ねじの場合

〈取り外しかた〉

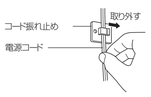
〈取り付けかた〉
快適環境おしらせ・CO検知部を木ねじに引っ掛けて、木ねじを締め付けて固定する。

〈注意〉
快適環境おしらせ・CO検知部を強く引っ張ると取り付けている木ねじが抜けたり、木ねじから快適環境おしらせ・CO検知部が外れたりして、落下するおそれがあります。

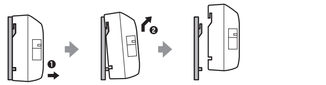
［LPガス検知・警報部］

〈取り外しかた〉

1 電源コードをコード振れ止めから取り外す。

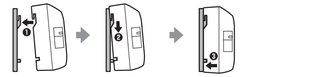


2 取付板からLPガス検知・警報部を取り外す。

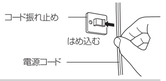


〈取り付けかた〉

1 取付板にLPガス検知・警報部を取り付ける。



2 電源コードをコード振れ止めにはめ込む。
〈確認〉
LPガス検知・警報部が確実に固定されていることを確認してください。



お手入れ

- 警報器の表面が汚れた場合は、水または石けん水で浸した布を、よくしぼってふき取ってください。取り付ける前に警報器がぬれていないことを確認してください。
- 電源プラグや取り付け面に付着したほこりをふき取ってください。
- ガス検知部に、ほこりやゴミがついていたら取り除いてください。

14. 故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
快適環境おしらせ・CO 検知部の緑（お知らせ）ランプが 10 秒に 1 回点滅 および LP ガス検知・警報部の緑（電源）ランプが点滅している。	警報停止スイッチを操作したとき、**「ピッ　ピッピッピッ　警報器故障です」**のメッセージが鳴る。	電池が消耗しています。販売店にご連絡ください。
LP ガス検知・警報部の緑（電源）ランプが高速点滅している。	警報停止スイッチを操作したとき、**「ピッピッピッピッ　警報器故障です」**のメッセージが鳴る。	警報器の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。
快適環境おしらせ・CO 検知部の緑（お知らせ）ランプが 10 秒に 3 回点滅 および LP ガス検知・警報部の緑（電源）ランプが高速点滅している。	警報停止スイッチを操作したとき、・快適環境おしらせ・CO 検知部故障時 **「ピッピッピッ　CO 検知部が故障しています」**のメッセージが鳴る。 ・両方故障時 **「ピッピッピッピッ　警報器故障です CO 検知部が故障しています」**のメッセージが鳴る。	警報器の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。
ガス、CO の発生ではないのに、警報音が鳴る。	原因を調べてください。（**「10. 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた」**を参照）	処置をしても警報音が鳴りやまない場合は、警報器の故障が考えられます。販売店にご連絡ください。

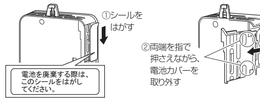
15. 交換期限

- 交換期限を過ぎた警報器は、規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤動作のおそれがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えください。交換期限は、警報器本体に表示してあります。
- 警報器の交換期限を過ぎたときは、販売店までご連絡ください。

16. 廃棄について

本警報器の廃棄の際は、産業廃棄物として法令に従って廃棄してください。
※ 必ず、快適環境おしらせ・CO検知部の専用リチウム電池を取り出して廃棄してください。

＜警報器と専用リチウム電池の分別のしかた＞



※ この製品に使用している電池は、「一次電池(リチウム電池)」ですので、一般の不燃ゴミとして廃棄できますが、廃棄方法は各自治体の指示に従ってください。
電池のコネクタはショートしないようにテープなどを巻いてください。

17. アフターサービス

- 警報器に異常がある場合は、修理を依頼される前に**「14. 故障かな？と思ったら」**の項目、処置をご確認ください。処置をしても異常がある場合は販売店に連絡してください。
- 添付の保証書に基づき、保証期間は警報器本体に表示された交換期限の期限内となります。万一異常が生じた場合は、速やかにお買い求めの販売店に連絡し保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づき、販売店が点検または交換いたします。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、販売店に連絡してください。
- 引っ越しをされるときは、販売店に連絡してください。
- 警報器を交換する場合は、LPガス検知・警報部と快適環境おしらせ・CO検知部の両方を交換してください。LPガス検知・警報部および快適環境おしらせ・CO検知部の単独販売はできません。

18. 仕様

項目			仕様
LPガス警報機能	対象ガス		LPガス 燃焼排ガス中の一酸化炭素(CO)
	検知方式		LPガス検知・警報部：熱線型半導体式 快適環境おしらせ・CO検知部：電気化学式
	LPガス	ガス警報 作動条件	＊爆発下限界濃度の1/100以上1/4以下
		ガス警報 表示・発報方式	赤(ガス警報)ランプ点灯
		ガス警報 音声合成音	音声合成音
		ガス警報 応答時間	30秒以内
	燃焼排ガス中のCO	CO警報 作動条件	注意報レベルを超えて550ppm以下
		CO警報 表示・発報方式	LPガス検知・警報部：黄(CO警報)ランプ点灯 快適環境おしらせ・CO検知部：黄(CO警報)ランプ1秒に1回点滅
		CO警報 音声合成音	音声合成音
		CO警報 応答時間	5分以内
		CO注意報 作動条件	50ppmを超えて250ppm以下
		CO注意報 表示・発報方式	LPガス検知・警報部：黄(CO警報)ランプ5秒に1回点滅 快適環境おしらせ・CO検知部：黄(CO警報)ランプ5秒に1回点滅
		CO注意報 音声合成音	5分経過後、音声合成音
		CO注意報 応答時間	10分以内
快適環境おしらせ機能	熱中症おしらせ	危険 作動条件	31℃以上(WBGT値)
		危険 表示・発報方式	快適環境おしらせ・CO検知部：橙(熱中症)ランプ60秒に1回点滅
		危険 音声合成音	音声合成音
		厳重警戒 作動条件	28℃以上31℃未満(WBGT値)
		厳重警戒 表示・発報方式	快適環境おしらせ・CO検知部：橙(熱中症)ランプ60秒に1回点滅
	乾燥おしらせ	作動条件	絶対湿度7g/m³以下 湿度30℃未満 相対湿度40%以下
		表示・発報方式	快適環境おしらせ・CO検知部：青(乾燥)ランプ60秒に1回点滅 スイッチ押下時音声合成音
	外部出力信号		無線信号 出力信号遅延時間約25～35秒
共通仕様	警報音量		70dB(A)/m以上
	電源		LPガス検知・警報部：AC100V±10%、50/60Hz 快適環境おしらせ・CO検知部：専用リチウム電池(3V) CR17545OE-N
	消費電力、定格		LPガス検知・警報部：監視時約0.7W、警報時約1.1W 快適環境おしらせ・CO検知部：DC3V、200mA

項目		仕様
共通仕様	使用温度範囲	LPガス検知・警報部：－10℃～＋40℃ 快適環境おしらせ・CO検知部：0℃～＋50℃ (どちらも結露しないこと)
	寸法	LPガス検知・警報部： 幅85×高さ67×奥行き30mm 快適環境おしらせ・CO検知部：幅85×高さ100×奥行き30mm (どちらも突起部を除く)
	質量	LPガス検知・警報部：約205g 快適環境おしらせ・CO検知部：約135g(電池を含む)
	電源コード	長さ2.5m予備コンセント付プラグ
	付属品 LPガス検知・警報部	取付板×1、木ねじ(φ3.1×10mm)×4、ピン×4、両面テープ×2、コード振れ止め×2
	付属品 快適環境おしらせ・CO検知部	取付フック×1、ピン×3、取付ねじ(φ3.1×16mm)×1
	付属品 その他	取扱説明書(保証書付)、施工説明書、点検ガス採取器 警告表示「警報器が鳴ったら」ステッカー、「快適ウォッチ」マグネットシート
	無線	特定小電力無線(規格：ARIB STD-T108、920MHz帯)

＊ 爆発下限界
爆発は、空気に対するガスの割合がある範囲になったときに起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

マイコンメータ遮断用無線装置（RM-691：別売品）と接続している場合の警報器動作

●マイコンメータ遮断用無線装置の電池が切れたとき
LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが点滅し、**「ピッ　メータ側の無線機が電池切れです」**と1回お知らせします。その後に約50秒おきに**「ピッ」**音でお知らせします。
LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが点滅し、**「ピッ　メータ側の無線機が電池切れです」**と1回お知らせします。以降**「ピッ」**音は停止します。
CO検知部の点検スイッチを押すと、**「ピッ　メータ側の無線機が電池切れです」**と1回お知らせします。**「ピッ」**音は停止します。

●マイコンメータ遮断用無線装置の交換期限が過ぎたとき
LPガス検知・警報部の緑（電源）ランプがゆっくり点滅し、LPガス検知・警報部の警報停止スイッチまたはCO検知部の点検スイッチを押すと、**「メータ側の無線機の交換期限が過ぎています　販売店に連絡してください」**と鳴ります。
※ 交換期限お知らせ機能を解除している場合は鳴動しません。
緑(電源)ランプのゆっくり点滅もおきません。

電池切れ・交換期限の超過時にスイッチを押すと

LPガス検知・警報部の警報停止スイッチまたはCO検知部の点検スイッチを押すと、各音声が鳴動中は、LPガス検知・警報部のランプが下記のとおり動作します。
下記ランプ動作は、無線通信が良好であることを表します。

スイッチの操作	ランプ(LPガス検知・警報部側) 緑(電源)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押す	点滅	黄・赤の交互点滅	
CO検知部の点検スイッチを押す	点滅	点滅	消灯

●マイコンメータ遮断用無線装置の無線通信がエラーになったとき
LPガス検知・警報部の緑(電源)ランプが高速点滅し、**「ピッピッピッ　メータ側の無線機の電波が受信できません」**と鳴ります。
その後、約50秒おきに**「ピッピッピッ」**音が鳴ります。LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、LPガス検知・警報部の黄(CO警報)ランプが点滅し、**「ピッピッピッ　メータ側の無線機の電波が受信できません」**と1回お知らせします。以降**「ピッピッピッ」**音は36時間停止します。CO検知部の点検スイッチを押すと、**「ピッピッピッ　メータ側の無線機の電波が受信できません」**と1回お知らせします。以降**「ピッピッピッ」**音は停止します。

●点検方法
LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、**「警報器正常です　電波が受信できています」**と鳴動後、マイコンメータ遮断用無線装置との電波の強度を3段階でお知らせします。LPガス検知・警報部のランプは緑(電源)ランプが点滅し、赤(ガス警報)ランプと黄(CO警報)ランプが交互点滅します。

【電波強度】
電波強度(強)：**「ピピピピピー」**
電波強度(中)：**「ピピピー」**
電波強度(弱)：**「ピー」**

19. マイコンメータ連動機能

S型・E型メータと接続している場合は、警報器とマイコンメータで信号の送受信を行い、以下のようにLPガス検知・警報部が動作します。

ガス警報器が、マイコンメータをしゃ断するときは

①ガスもれ	赤ランプが点灯し、**「ウーウーピッピッピッピッ　ガスがもれていませんか」**が鳴ります。 →約25～35秒鳴動すると、マイコンメータにしゃ断信号を送ります。
②ガスしゃ断	マイコンメータがガスをしゃ断するとランプが点滅し、**「ウーウーピッピッピッピッ　ガスがもれていませんか　ガスをメータで止めました」**が鳴ります。 ※ LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと、約1分間警報音が停止し**「ピッピッピッ　ガスをメータで止めました」**が鳴ります。 ガスがなくなればポランプが消灯し、**「ピッピッ　ガスをメータで止めました」**が鳴ります。 (マイコンメータからしゃ断信号を受信するたびに鳴動を繰り返します)
③復帰動作	マイコンメータの復帰操作を行うと、**「ピッピッピッ　安全を確認中です　しばらくお待ちください」**が鳴ります。 ※ 復帰安全確認中に、器具のガスもれ（ガス栓の閉め忘れなど）がある場合、再びガスをしゃ断します。 ※ 復帰安全確認時間は約1分間です。
④復帰完了	ガスが使えるようになると、**「ピー　ガスが使えます」**が鳴ります。

※ CO警報によるマイコンメータしゃ断のときは警報音はCO警報音が鳴ります。ただし、LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押してもCO警報音は停止しません。

マイコンメータのしゃ断信号を受けたときは

①しゃ断予告	緑ランプ・赤ランプが交互点滅し、**「ピッ　ガスを長く使っていませんか」**が鳴ります。 (約8～20秒間鳴、ガスの使用量によって異なります) →ガスを使い続けると、マイコンメータがガスをしゃ断します。
④ガスしゃ断	マイコンメータがガスをしゃ断すると緑ランプの点灯に変わり、**「ピッピッピッ　ガスをメータで止めました」**が鳴ります。 (マイコンメータからしゃ断信号を受信するたびに鳴動を繰り返します) →上記③④のマイコンメータ復帰操作を行うと、ガスが使えます。

無線装置とマイコンメータとの記録が切れたときは

LPガス検知・警報部の緑（電源）ランプと赤（ガス警報）ランプが交互点滅し、**「ピッピッピッメータと無線機の記録を確認してください」**が鳴ります。
その後、約50秒おきに音声が鳴ります。
※ マイコンメータとの接続が切れてから約24時間後に表示します。
※ LPガス検知・警報部の警報停止スイッチを押すと音声のみ約36時間停止します。